

# 協力企業・協力団体

(順不同)

## エコツーリズムプロジェクトチーム員

私たちは、かけがえのない奥入瀬溪流の自然環境を保全するため、訪れる皆さんに自然の大切さを理解してもらい、永続的な保全と、自然環境を活かした地域振興を図る「奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト」を実施しています。

### 協賛企業

NTT 東日本／上北農産加工農業協同組合  
田中建設(株)／丸井重機建設(株)／(財)十和田湖ふるさと活性化公社  
東北電力(株)十和田営業所／みちのくコカ・コーラボトリング(株)／(株)青工／紺野建設(株)  
鳴子温泉売店／東北インテリジェント通信(株)／田中建設工業(株)／(株)中達組  
十和田おいらせ農業協同組合／むつ小川原原燃興産(株)／日本生命保険相互会社  
(社)十和田青年会議所／十和田食堂／程川電気工事(株)／(有)ふじの／(株)吉田産業  
(株)十和田ビルサービス／十和田タクシー(株)／十和田シティホテル

### 「併催イベント」提供・協力

十和田湖観光汽船(株)：シャトルバスチケット特典提供  
十和田観光電鉄(株)十和田湖双胴船：シャトルバスチケット特典提供

### 「併催エコツアー」協力

青森県ウォーキング協会／NPO あおもり観光誘客推進協会  
NPO 法人十和田奥入瀬郷づくり大学／青森県立十和田西高等学校

### 「奥入瀬エコロードフェスタ」スタッフ協力

青森県警察／青森県／十和田市／十和田市交通指導隊／(社)十和田市観光協会

お問い合わせ

奥入瀬溪流利用適正化協議会事務局  
奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会事務局  
《代表》青森県県土整備部道路課整備推進グループ  
TEL.017-734-9651



自然にも、深呼吸。

奥入瀬溪流  
Oirasekiryu Eco Tourism Project  
エコツーリズム・プロジェクト

2011 実施報告書

奥入瀬溪流利用適正化協議会  
奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会



## 豊かな自然を快適に味わう為に

奥入瀬渓流は車で気軽に立ち寄ることができる国立公園である反面、観光シーズンは観光車両が殺到し、渋滞を引き起こしています。また、路上駐車やアイドリングをしたままの車両も多く見受けられ、奥入瀬渓流の自然環境はもちろん、散策（ウォーキング）をしている利用者の方々にも決して良い環境とは言えません。

奥入瀬渓流利用適正化協議会では「自然環境保全と渋滞解消」を目的とし、マイカー交通規制の試行に取り組んでいます。しかし、渓流沿いの国道102号は地域の生活道路であり、産業道路としての物流機能も担っており、また、迂回路では大型車のすれ違いが困難となっています。

このため、規制車種や期間の拡大のためには、さまざまな課題が残っておりますが、今後毎年の試行を継続し、皆様のご理解をいただきながら定着を図つて参ります。



## 目次

- P 3 奥入瀬渓流エコロードフェスタの結果
- P 4 交通規制中の奥入瀬渓流
- P 5 来訪者アンケート結果 (H21～H23)
- P 6 奥入瀬渓流エコロードフェスタ エコツアー催行結果
- P 11 その他のイベント 催行結果
- P 13 奥入瀬渓流エコツーリズムフォーラム 2011
- P 14 奥入瀬渓流エコロードフェスタの記録

## はじめに

奥入瀬渓流は、十和田八幡平国立公園の中で最も保全基準の厳しい特別保護地区に指定されており、自然環境を良好に保全すべき地区です。

奥入瀬渓流利用適正化協議会では、自然環境保全と渋滞解消を目的に平成15年からマイカー交通規制を試行しており、今年で6回目の実施となりました。

マイカー交通規制は、自然環境保全や渋滞解消につながるだけでなく、本来の自然美や渓流美をそのままに活かす環境を創出する取り組みです。

奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、「奥入瀬渓流エコロードフェスタ」として、マイカー交通規制の環境の中で、奥入瀬渓流三里半ウォークや高校生ボランティアガイドウォーク、巨木探検ツアー等のエコツアーを催行しました。

今年は、平成22年12月に東北新幹線が全線開業してから1年目を迎え、より一層、十和田湖・奥入瀬を身近に感じて頂くとともに、県内外からの観光客誘致に繋がるきっかけとなるように努めたいと思います。

これからも、自然を尊重し、自然に感謝し、永続的に保全する努力を行いながら、奥入瀬渓流の自然の奥深さや幅広い魅力をより多くの方々に知っていただけるよう、官民一体となって取り組んで参ります。

また、これらの取り組みは、県内外の企業の皆様からの御協賛と地元関係団体をはじめ多くの皆様から支えられています。

ここに今年度の事業が無事に終了できましたことを事務局、スタッフ一同より深く感謝申し上げますとともに、今後ともよろしく一層のご理解、ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

奥入瀬渓流利用適正化協議会

奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会

紅葉時期終盤の実施でしたが、昨年より多くのお客様に参加していただきました。今年は2日間天候にも恵まれて、爽やかな秋晴れの中、奥入瀬渓流マイカー交通規制を行うことができました。

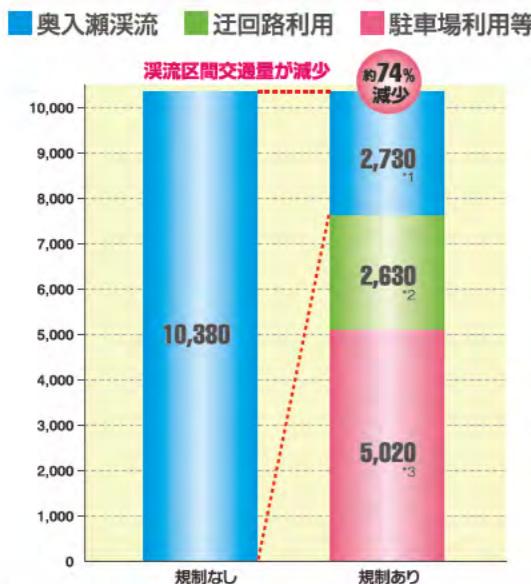
来年度以降も継続して実施を予定しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 規制の概要

試行日時	H23.10.29(土)	H23.10.30(日)
気象状況	晴れ	曇り
規制時間	9:00 ~ 16:00	
規制車両	マイカー車両(レンタカー含む)	
規制車両外	バス、大型、中型、タクシー、自動二輪等	
シャトルバス	焼山～休屋 20分間隔 往復フリーバス 800円 片道フリーバス 500円 (小学生以下は無料)	
シャトルバス利用者数	約 1,470人	約 1,260人
駐車場利用台数	約 2,120台	約 2,060台

## 奥入瀬渓流工コロードフェスタの結果

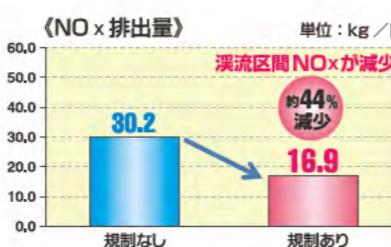
渓流区間の交通量は  
約74% (約77百台) 減少



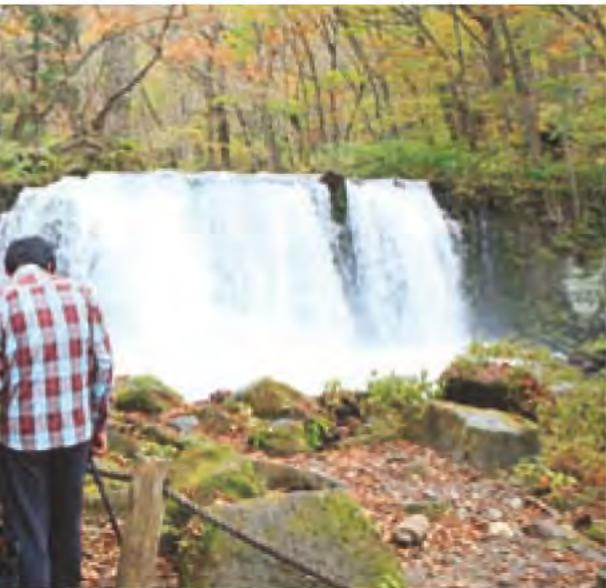
## 奥入瀬渓流工コロードフェスタの結果

温室効果ガス・大気汚染物質が  
大幅に減少

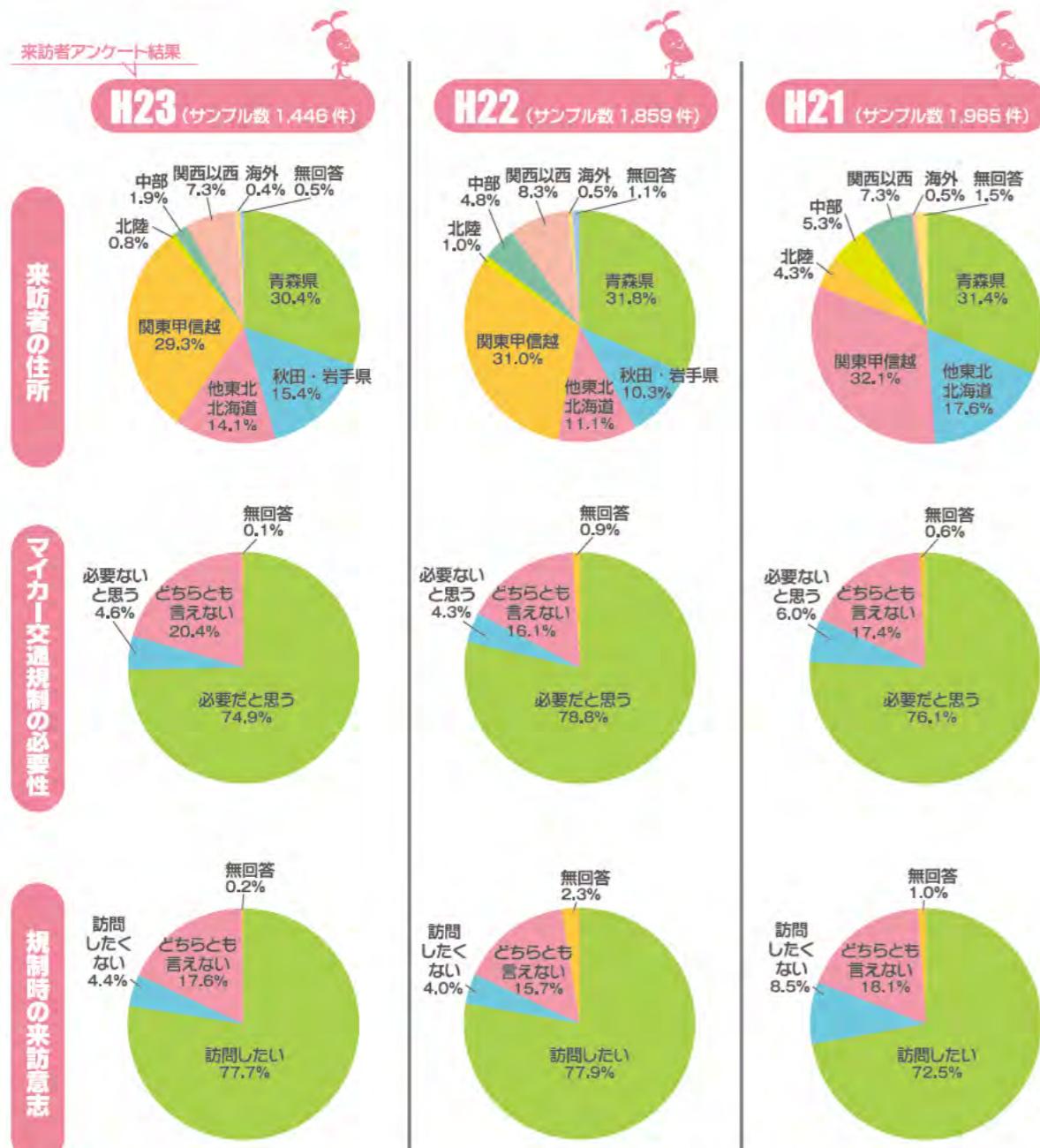
マイカーを規制した結果、渓流区間の交通量が減少したことにより、温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)、大気汚染物質(Nox)が大幅に減少しました。



※1. 算定方法は「客観的評価指標の定量的評価指標の算定方法(案)」に基づく



# 来訪者アンケート結果 (H21～H23)

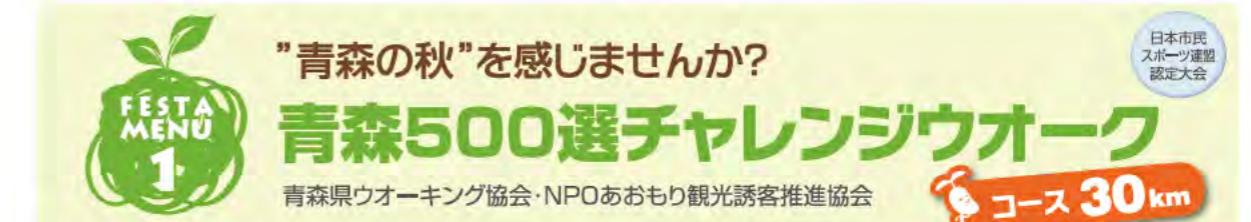


来訪者アンケート結果  
フリーアンサー

- FREE A** 普通車の通らない道でのんびり奥入瀬を堪能出来ました。  
(50歳代／女性)
- FREE A** 川や紅葉が綺麗だった、車を気にせずサイクリングできた。  
(30歳未満／女性)
- FREE A** すばらしい環境を守るために、もっとマイカー規制をして良いと思いました。  
(30歳代／女性)
- FREE A** 規制の時来たのが初めてでしたが、安全に歩けてよかったです。  
(30歳代／女性)

マイカー交通規制によって、普段とは違う静寂な奥入瀬渓流が生まれます。この機会に、多くの皆様にその魅力を体感していただくため、奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、様々なイベント、自然ガイドツアー等のエコツアーを催行しました。

エコロードフェスタ期間だけでなく、通年でのエコツーリズム観光推進に向けて、今後も幅広いメニューを検討し、皆様に提供していきたいと考えています。



青森県内の「美しい日本の歩きたくなるみち500選」認定コース。奥入瀬渓流をはじめとする“青森の秋”を感じませんか？

10/28	八戸前泊【燕島 ハ戸シーガルビューホテル】 500選青森⑨のスタート地点にあるホテル	美しい日本の歩きたくなるみち500選
10/29	青森⑨ 種差海岸・渚と風のみち 徒歩／2時間 種差海岸 9:40 ➔ バス移動 ➔ 下北半島・尻屋崎ビンターハウス	8.0 km
10/30	青森④ 秘境・下北半島尻屋崎のみち 徒歩／1時間45分 尻屋崎 15:00 ➔ バス移動 ➔ 18:00 十和田湖畔 休屋 泊	7.0 km
10/30	休屋 8:15 ➔ 湖上游覧 ➔ 9:05 子ノロ 青森⑪ 十和田湖奥入瀬渓流のみち 徒歩／3時間 石ヶ戸 12:15 ➔ バス移動 ➔ 14:00 南部町	8.5 km
	青森⑧ ふくち里山バーデパークのみち 徒歩／2時間 南部町 16:20 ➔ バス移動 ➔ 16:40 八戸駅	6.5 km



# 奥入瀬渓流エコロードフェスタ エコツアーキャンペーン実行結果②



**FESTA MENU 2**

**美しいブナ林の紅葉と渓流のせせらぎを歩く  
奥入瀬渓流三里半ウォーク**

青森県ウォーキング協会・NPOあおもり観光誘客推進協会

コース 14 km

～美しいブナ林の紅葉と渓流のせせらぎを歩く～奥入瀬渓流全区間14km(三里半)、約4～5時間のコースです。

実施日 2011年10月29日(土)、30日(日)

集合場所 奥入瀬渓流館(焼山) 集合 9:00～ 出発 10:00

参加費 3,000円 (シャトルバス代、十和田湖遊覧船、傷害保険を含みます)

コース 奥入瀬渓流館(焼山) 奥入瀬渓流 徒歩／14km ▶ 子ノ口 湖上游覧 ▶ 休屋



# 奥入瀬渓流エコロードフェスタ エコツアーキャンペーン実行結果③

### FESTA MENU 3 奥入瀬渓流見所3km満喫! 1時間コース! 高校生ボランティアガイドウォーク

NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学

十和田西高校の生徒さんの協力によるガイドが同行します。

**実施日** 2011年10月29日(土)、30日(日)

**参加方法** 9:00から14:00

の間に発車するシャトルバスへ高校生ボランティアガイドが同乗しますので、石ケ戸バス停降車時にボランティアガイドのところへお集まりください。

**参加費** 無料

**コース**

**[Aコース]** 所要時間 2時間10分 休屋 シャトルバス 石ケ戸 徒歩/3km (1時間) 雲井の滝 シャトルバス 休屋

**[Bコース]** 所要時間 1時間40分 烧山 シャトルバス 石ケ戸 徒歩/3km (1時間) 雲井の滝 シャトルバス 烧山

※ただし 11:20 および 11:40 出発のシャトルバスを除く。



### FESTA MENU 4 日本一のブナ「森の神」が放つ神々しさを体感しよう! 巨木探検ツアー

NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学

**実施日** 2011年10月29日(土)、30日(日)

**参加費** 無料

**集合場所** 烧山駐車場の受付テント

**スタート** 9:00・11:00・13:00 各回先着 20名

**コース**

所要時間 1時間20分 烧山 ツアーバス 徒歩 徒歩 ツアーバス 烧山



# その他のイベント 催行結果①

## 休屋地区



# その他のイベント 催行結果②

## 焼山地区



## エコツアーステーション

### 設置場所／焼山P1駐車場・休屋桟橋前

エコツアーステーションでは、十和田湖・奥入瀬渓流で行われているエコツアーアイテムについて様々な情報発信をしました。また、「セグウェイ」の試乗体験（休屋のみ）など、多くのお客様にお立ち寄りいただきました。

#### 情報を発信しているエコツアーリスト

- ネイチャーランブリングツアー
- カヌーツアー
- スノーランブリングツアー
- 自然ボランティアガイド



\*セグウェイの試乗体験は、休屋地区のみで実施しました。

## 電気自動車展示会

### 展示場所／休屋桟橋前

奥入瀬渓流の環境問題、自動車利用の在り方を考えていただくことを目的に、休屋地区内に電気自動車の展示会を実施しました。

展示日時 10月29日(土)、30日(日)  
10:00～16:00



昨年に引き続き今年も「奥入瀬渓流エコツーリズムフォーラム 2011」が開催されました。第5回となる今年も会場には約200名の来場者を迎え、奥入瀬渓流のこれからの方や、奥入瀬渓流の素晴らしい自然環境を保全し、後世に伝えていくにはどのようなことを考える必要があるかについて、市民の皆様と一緒に考える機会となりました。

**実施日** 2011年10月10日(月)  
14:00~16:30

**場所** 十和田市民文化センター【視聴覚ホール】  
**主催** NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学  
**共催** 奥入瀬渓流エコツーリズム  
プロジェクト実行委員会



## 基調講演

(株)ノースピレッジエルネス 代表取締役 藤代 典子 氏

### テーマ 「奥入瀬の生涯ファンをつくろう!」

大自然の奥入瀬渓流の中には、豊富なシダ、コケ類が繁茂している。また世界に二つしかない二重式カルテラの十和田湖があるので、学術的にも残したい世界遺産である。

## パネルディスカッション

### テーマ 「奥入瀬渓流の世界遺産をめざそう!!」

世界的な大自然を持つ奥入瀬渓流の魅力を地元から発進するとともに、自然の保護保全と観光振興との調和を基本とし、世界遺産登録をめざすことが大切である。



十和田市推進協議会会長  
**杉本 佳築子 氏**

奥入瀬渓流一帯にスギなどの針葉樹が目立つ傾向にあるが、むしろ保水力に富み動植物をはぐくみ、しかも美しく紅葉化する、ブナ・ナラの広葉樹を積極的に拡充すべきである。



十和田観光汽船㈱社長  
**松橋 泰彰 氏**

年々、国道102号奥入瀬路のクルマ公害化が進歩して来ているので、国道103号“青樅山バイパス建設”の早期完成を切望する。それが世界遺産登録への前提である。



JR七戸十和田駅長  
**眞田 雅春 氏**

県内外から多くの観光客をお迎えし、素敵なエコの旅を満喫いただいているが、世界遺産をめざすためにも、奥入瀬渓流のみならず、十和田湖・八甲田連邦をも含めた広域的なエリアとして運動を展開すべきである。

